

★白鷺城フェスティバル「福鬼と街並みアート」

2011年3月12日 鬼伝説おもしろパフォーマンス あいめっせホール

第一部 鬼伝説おもしろパフォーマンス



杉原中播磨県民局室長、松尾本町商店街振興会長の挨拶、井上四郎の手品、世代を越えて和楽器演奏



播磨風土記より琴姫
伝説の舞踊劇化←

姫路市立安室中学校の琴演奏↓

ダンスチームによるストリートダンス↓



第二部 姫路城奉賀舞と井戸柄里バイオリンミニコンサート



バイオリン 井戸柄里 ピアノ 青木京子

姫路城応援事業のファイナルイベントとして地元播磨風土記の舞台化をはじめ福鬼をテーマに数々のステージが繰り広げられました。津波災害のあくる日ということで、早速に義援金協力を呼びかけ被災者の無事救出を祈りました。

第二部では姫路城奉賀舞とバイオリンコンサートにより、観客にはクラシックの重みと心の平和を届け、人間の生きている喜びとはを考えさせられる意義深いステージとなりました。

★白鷺城フェスティバル「福鬼と街並みアート」

2011年3月13日 姫路城家老屋敷跡公園、本町商店街



福鬼スタンプラリー出発式



家老屋敷跡公園特設ステージ開幕



雲一つない自然の恵みを体感できる晴天下にて、福鬼の登場、真剣で居合切り、子どもの柔道と姫路城の歴史感にふさわしい伝統的な様式で、三世代の老若男女によるオープニング演舞が披露された。



←お城を称え姫路城奉賀舞を優雅に舞い、自然への感謝を表現
 ↓白鷺城フェスティバル実行委員会の方々から各々のメッセージが届けられた。小中学により街づくりの「福鬼宣言」を行い、被災者への思いを発表した。



世代・ジャンルを越えた
 福鬼と街並みアート

義援金箱の協力とパン・ジュース販売にて募金



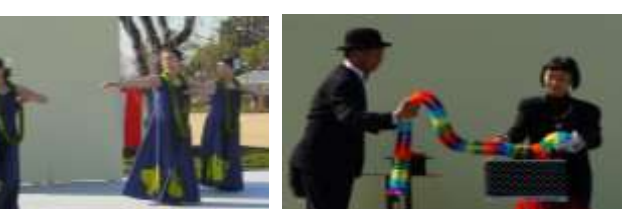


それぞれの工夫で
福鬼に変身パフォーマンス





白鷺城フェスティバル実行委員会、萩原実行副委員長による閉会挨拶



白鷺城フェスティバル ファイナルイベントは千人のパフォーマー、一般ボランティアやスタンプリーパー参加者ほか、約八千人が協力し交流を図りました。フィナーレの頃には夕日が美しく、宇宙への感謝の念が自然に湧いてきた一瞬でした。感謝





宝塚大学作成の鬼オブジェ、増位山隋願寺本堂に6月6日まで展示中

スタンプラリー台紙

ポケットティッシュ



↑スタンプラリー台紙（宝塚大学造形学部作成）
本町商店街を中心に5か所にスタンプ地点を設け、
スタンプを集めた参加者の中から抽選で賞品が当たる
「福鬼スタンプラリー」

- 白鷺賞 小川 りなさん
- 特別賞 久保 秀樹さん
- 山本 智恵子さん
- 浅井 智恵さん 他

白鷺フェスティバルファイナルイベント「福鬼と街並みアート」無事終了 当日の義援金の報告

3月12、13日姫路城家老屋敷跡公園・本町商店街において開催した「福鬼と街並みアート」は、両日共晴天のもと皆様の御協力により無事成功しましたことを心よりお礼申し上げます。

このイベントは、街を活性化させ、日本の伝統文化を未来へ受けつなぎ、「人と人」「心と心」のふれあいを大切にする
ことで社会活動に貢献しよう企画したものでした。

3月11日に津波災害が生じ、13日東日本大震災と呼ぶ未曾有の災害とはわかりませんでしたが、被災地の皆様に少しでもお役たちさせて頂く気持ちから、急遽世代を越えた参加者による黙祷を行い、そしてパン食い競争の為に協賛頂いておりましたパン・ジュース販売及び募金箱設置を行ない、福鬼姿の参加者が義援金を募りました。

お蔭様で多くの来場者や出演団体の皆様の御協力により、売上金と義援金の総額は164,865円となりました。このお金は全額、兵庫県防災センター基金を通じ被災地に送らせていただきました事を御報告いたします。

御協力いただいた皆様には改めて御礼を申し上げます。そして被災された皆様にはお見舞いを申し上げますと共に、少しでも早い復興をお祈りいたします。



兵庫県中播磨県民局にて義援金を手渡すイベント担当者

東日本大震災

募金をする東場
第一姫路市本町

被災地へ募金の輪

姫路の催しや小売店

東日本大震災の被災地を支援する輪が広がっている。播磨でも12日、姫路城跡公園で募金イベントの主催者らが観光客に支援を訴えた。スパーや百貨店の募金箱設置も進んでいる。

姫路城跡にある家老屋敷跡公園では、姫路市のNPO法人「ア・ク・イ・エ」がこの日昼前から、文化交遊イベント「福鬼と街並みアート」を開催した。時勢文藝シブ館、NPOモンパルが観光客や観光に誘われて、募金箱を設置し、募金を決めた。NPOの「なんとか助けになりたい」と、募金問題を決めた。NPOの「なんとか助けになりたい」が、募金問題を決めた。NPOの「なんとか助けになりたい」が、募金問題を決めた。

また、東日本大震災の発生を受け、イベントで予定していたパン食い競争は中止になり、パンを100円で販売、パンなどの売り上げは、募金箱で集めた義援金とともに被災地に送る。

**福鬼イベント
26団体が出演**

姫路

原古の伝説「福鬼」をテーマにしたイベント「福鬼と街並みアート」が13日、姫路市本町の家老屋敷跡公園などであり、同公園の特集の面を手に取り、ダンスを披露する子どもたち（姫路市の児童劇団公演）

募金イベントでは、姫路市立白鷺中音楽部の生徒たちが鬼の面をつけながら福鬼花菱さんのヒット曲「トイレの神童」などを演奏したほか、面を海中や腹に飾りつけた子どもたちがヒップホップダンスなどを披露した。

また、東日本大震災の発生を受け、イベントで予定していたパン食い競争は中止になり、パンを100円で販売、パンなどの売り上げは、募金箱で集めた義援金とともに被災地に送る。